

社会資本総合整備計画

事後評価書

計画の名称	安心・安全に住み続けることのできる住環境の実現（防災・安全）													
計画の期間	平成 3 1 年度 ~ 令和 0 5 年度（5年間）										重点配分対象の該当			
交付対象	三条市													
計画の目標	建築物の防災・安全対策を進めることにより、災害に強い安心・安全に住み続けることのできる住環境を実現する。													
全体事業費（百万円）	合計（ A + B + C + D ）		186	A	173	B	0	C	13	D	0	効果促進事業費の割合 C / （ A + B + C + D ）	6.98	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31		H35
1	耐震改修促進計画に基づき、市内住宅耐震化率を79%から87%に引き上げる。			
	三条市耐震改修促進計画による （市内住宅の耐震化率）＝（耐震性ありとなる住宅戸数）／（住宅総戸数）	79%	%	87%
2	長寿命化計画に基づき、長寿命化措置完了割合を39%から60%に引き上げる。			
	三条市営住宅長寿命化計画による （耐久性向上等の長寿命化措置が完了した市営住宅の棟数割合）＝（耐久性向上等の長寿命化措置が完了した市営住宅の棟数）／（市営住宅全棟数）	39%	%	60%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	三条市	直接	三条市	-	-	公営住宅等ストック総合 改善事業	安全性確保型、長寿命化型等 （2棟、50戸）	三条市						127		策定済
	A15-002	住宅	一般	三条市	直接	三条市	-	-	公営住宅等ストック総合 改善事業	安全性確保型（5団地、10棟 ）	三条市						14		策定済
											小計						141		
住環境整備事業	A16-003	住宅	一般	三条市	間接	三条市	-	-	住宅・建築物安全ストッ ク形成事業	木造住宅の耐震診断及び改修 補助等	三条市						15		-
	A16-004	住宅	一般	三条市	直接	三条市	-	-	住宅・建築物安全ストッ ク形成事業	木造住宅の耐震診断	三条市						8		-
	A16-005	住宅	一般	三条市	直接	三条市	-	-	住宅・建築物安全ストッ ク形成事業	既設ブロック塀の解体等（6 か所 避難所等）	三条市						9		-
											小計						32		

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											合計						173		

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
住環境整備事業	C16-001	住宅	一般	三条市	直接	三条市	-	-	既設公共施設耐震化事業	既設ブロック塀の解体等（2 か所）	三条市						1	-	
		建築物の耐震化とともに既設ブロック塀の解体等といった総合的な対策を行うことにより地震被害の減少が期待できる。																	
	C16-002	住宅	一般	三条市	間接	民間	-	-	三条市高齢者世帯等克雪 住宅事業（命綱アンカー 設置）（三条市内全域）	特別豪雪地帯のうち指定する 区域での屋根克雪化等	三条市						12	-	
		住宅・建築物安全ストック形成事業と一体となって、民間住宅等の克雪化（屋根改修等）を促進することで、多雪地域の地震時における積雪荷重による倒壊の軽減及び雪下ろしの危険防止を図る。																	
											小計						13		
											合計						13		

事後評価	
事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
交付金対象者が評価を実施	令和6年3月
	公表の方法
	ホームページによる公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<長寿命化措置が完了した市営住宅の棟数割合> 基準値39.1%に対して、実績値52.1%と13%の増加となり、市営住宅の耐久性向上等の長寿命化計画措置完了率の向上に寄与した。 <耐震性が確保された市営住宅の棟数割合> 基準値52.1%に対して、実績値60.8%と8.7%の増加となり、市営住宅の耐震化率の向上に寄与した。 <市内住宅耐震化率> 基準値79.6%に対して、実績値83.6%と4.0%の増加となり、市内住宅の耐震化率の向上に寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	<既設ブロック塀の解体> 避難所における既存ブロック塀の解体により、未然に地震による倒壊の危険性の抑制に寄与した。 <住宅屋根の克雪化> 住宅屋根に命綱固定アンカーを設置することで、雪下ろし時の落下の危険防止や積雪荷重による家屋の倒壊防止に寄与した。
特記事項（今後の方針等）	
<長寿命化計画> 引き続き長寿命化計画に基づき、市営住宅の耐久性向上等の長寿命化計画措置完了率の向上を図る。 <耐震改修促進計画> 引き続き耐震改修促進計画に基づき、市内住宅の耐震化率の向上を図る。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	市内住宅耐震化率		
	最 終 目標値	87%	改修工事費の住民負担の経済的な要因と高齢化による住宅の継続利用に対する不安などの精神的な要因
	最 終 実績値	83%	
2	長寿命化計画措置完了率		
	最 終 目標値	60%	当初予定していた市営住宅について用途廃止の検討に入ったため、延期したことにより目標値と実績値に差が出た
	最 終 実績値	47%	